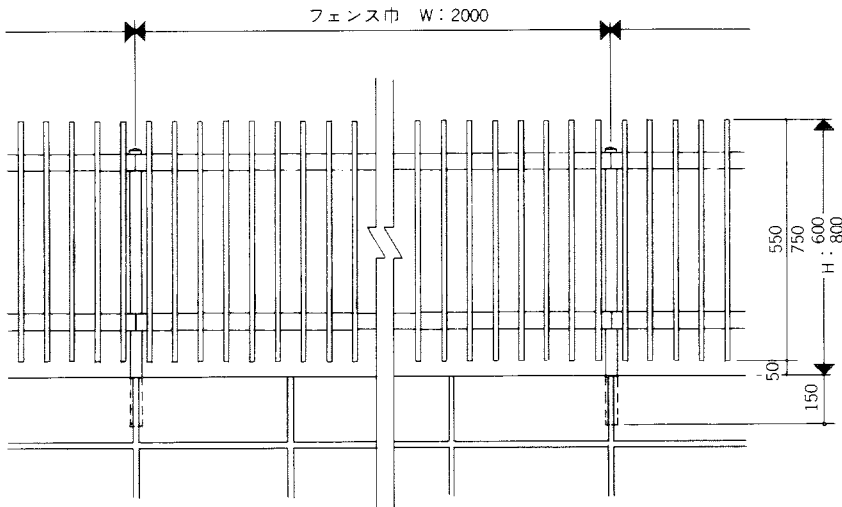


1 納まり図

● 平地納まり



■ 注意事項

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ③モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。

抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。

- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。

2 取付け方法

■ 平地施工

○ 一般部

- ①柱を2000mm以内の間隔で、ブロック穴に建て込んでください。
(その場合、柱はフェンス本体連結部から300mm以内になるように建て込んでください。)
- ②フェンス本体を、連結部品で連結しながら受金具に乗せ、固定金具で柱とフェンス本体を固定してください。(固定金具はフェンスを乗せる前にあらかじめビスをゆるめておいてください。)
- ③フェンスを組立てた後、フェンスの通りを確認し、柱をモルタルで固定してください。

○ エンド部

フェンス端部は、エンドキャップを取付けてください。

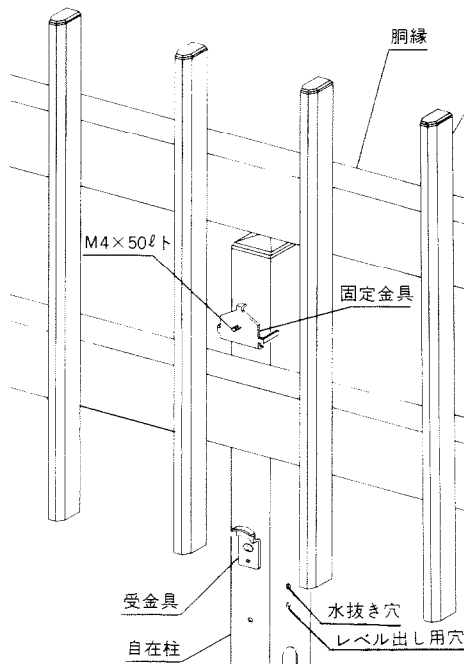
○ コーナー部

コーナー部は柱2本建てとし、コーナーヒンジを取付けてください。

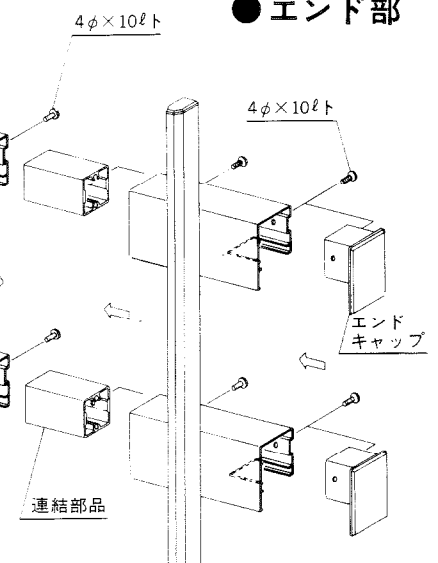
■ 傾斜地施工

フェンス本体を必要な角度に傾斜させます。以後は平地施工と同様に行なってください。

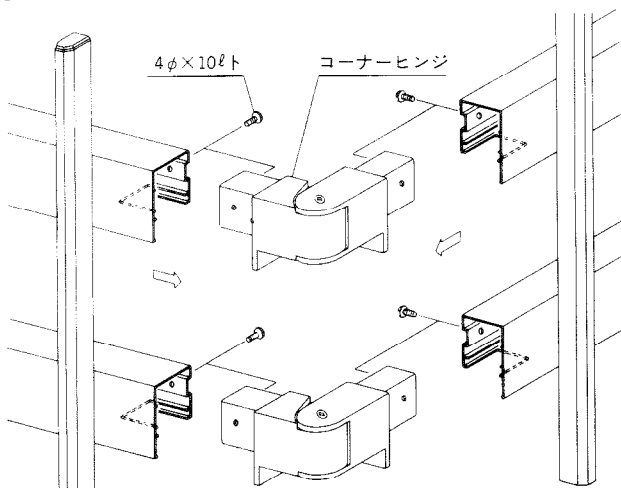
● 一般部



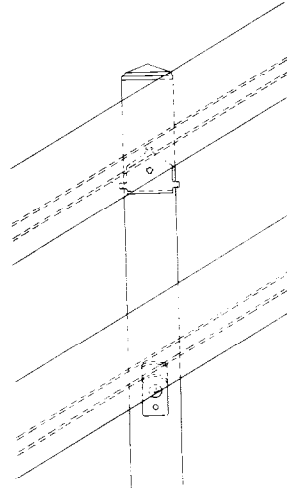
● エンド部



● コーナー部



● 支柱取付部



● 傾斜地納まり

